

アルカリ総量計算書（無筋）

令和6年7月分

配 合 の 設 計 条 件						
設計基準強度	配合強度	粗骨材最大寸法	単位質量	スランプ	空気量	
24 N/mm ²	- N/mm ²	20 mm	2407 kg/m ³	8 cm	2.0 %	

アルカリ総量の計算表

アルカリ総量の計算	判定基準	計算及び判定
コンクリート中のセメントに含まれる全アルカリ量(kg/m ³) Rc Rc=(単位セメント量kg/m ³)×(セメント中の全アルカリ量Na ₂ Oeq:%/100)	①=Rc 1.94	Rc= 308×0.63/100=1.94
コンクリート中の混和材に含まれる全アルカリ量(kg/m ³) Ra Ra=(単位混和材量kg/m ³)×(混和材中の全アルカリ量:%/100)	②=Ra -	
コンクリート中の骨材に含まれる全アルカリ量(kg/m ³) Rs Rs=(単位骨材量kg/m ³)×0.53×(骨材中のNaClの量:%/100)	③=Rs 0.00	Rs1= 147×0.53×0.00/100=0.00 Rs2= 332×0.53×0.00/100=0.00 Rs3= 352×0.53×0.00/100=0.00 Rs4= 444×0.53×0.00/100=0.00 Rs5= 664×0.53×0.00/100=0.00 Rs=0.00
コンクリート中の混和剤に含まれる全アルカリ量(kg/m ³) Rm Rm=(単位混和剤量kg/m ³)×(混和剤中の全アルカリ量:%/100)	④=Rm 0.01	Rm=1.23×1.0/100=0.01
流動化剤を添加する場合は、 コンクリート中の流動化剤に含まれる全アルカリ量(kg/m ³) Rp Rp=(単位流動化剤量kg/m ³)×(流動化剤中の全アルカリ量:%/100)	⑤=Rp -	
コンクリート中のアルカリ総量(kg/m ³) Rt Rt=①+②+③+④+⑤	Rt 1.95	3.0 kg/m ³ 以下 合格

示 方						配 合 (kg/m ³)				
水セメント比 W/C(%)	細骨材率 S/a(%)	セメント	水	細骨材	粗骨材	混 和 剤			混 和 材	
						①	②	③	①	②
52	43	308	160	831	1108	1.23				

<備考>